

パネリストプロフィール



名古屋大学 情報基盤センター 大規模計算支援環境研究部門 准教授
荻野 正雄

2004年九州大学大学院工学府知能機械システム専攻博士課程修了。博士(工学)。同年より、九州大学大学院工学研究院ボストーク研究員、2005年より同助手、2007年より同助教を経て、2011年より名古屋大学情報基盤センター准教授。現在に至る。主として計算力学を基盤とした大規模数値計算、反復法、可視化処理、データ圧縮に関する研究に従事。



神戸大学 大学院システム情報学研究科 計算科学専攻 講師
坂本 尚久

2007年京都大学大学院工学研究科修了。博士(工学)。2008年京都大学高等教育研究開発推進センター助教、2011年同大学総合業務専門室専門職員を経て、2014年より理化学研究所可視化技術研究チーム客員研究員(兼務)、2015年10月より神戸大学大学院システム情報学研究科計算科学専攻講師、現在に至る。科学的可視化、視覚的分析に関する研究に従事。可視化情報学会、日本シミュレーション学会、電子情報通信学会、IEEE Computer Society各会員。



大阪大学 歯学部附属病院 医療情報室 助教
野崎 一徳

1999年北海道大学歯学部卒業。同年5月歯科医師免許取得。2003年大阪大学大学院歯学研究科博士課程修了。博士(歯学)。同年大阪大学サイバーメディアセンター教務職員着任。2008年大阪大学臨床医工学連携研究教育センター特任講師着任。同年9月大阪大学大学院情報科学研究科博士課程後期修了。博士(情報学)。2011年ジョセフ・フーリエ大学 Gispa-lab客員教授着任。同年8月大阪大学大学院基礎工学研究科特任講師着任。2013年大阪大学歯学部附属病院助教着任、現在に至る。歯学研究科大学院博士課程以来、医療情報を基盤としたシミュレーション基盤(dentgrid)の実現を目指している。



海洋研究開発機構 地球情報基盤センター 先端情報研究開発部 技術研究員
松岡 大祐

2008年愛媛大学大学院理工学研究科博士課程修了。博士(工学)。2009年海洋研究開発機構地球シミュレータセンター研究員を経て2014年より現職。大規模シミュレーションデータの可視化に関する研究開発に従事。2015年より東京工業大学大学院情報理工学研究科客員准教授を兼任。



日本SGI株式会社 テクニカルサービス統括本部 担当シニア・マネージャ
朝倉 博紀

1991年4月クボタコンピュータ株式会社入社を経て、株式会社ケー・ジー・ティー在籍中、CAE、気象、医療、計測など、様々な分野で扱われるデータに対して3次元可視化処理や画像処理を行うアプリケーション開発、提案、サポートに従事。2000年には通信総合研究所にて手術パス自動探索プログラムについて研究。2004年には三洋電機株式会社にてデジタルカメラ向け顔検出、赤目検出処理などの組み込み向け物体検出アルゴリズムチューニングを経験し、現在は2005年7月より日本SGI株式会社にて、様々な表示装置を用いたVR・TDW型可視化システム構築やクラスター計算機による大規模データの分散可視化処理などの業務に従事。

CYBER HPC SYMPOSIUM 2016

大阪大学サイバーメディアセンター サイバーHPCシンポジウム

本年度のシンポジウムでは、大規模計算・可視化に携わる産学の専門家をお迎えし、本センターの大規模計算機システム・可視化システムの利活用事例、および最新の研究開発動向を踏まえつつ、高性能計算を進展させる可視化と大規模可視化技術を支える高性能計算をテーマに考えます。

2016年3月25日(金)

会場

大阪大学
サイバーメディアセンター本館
(吹田キャンパス) サイバーメディアコモンズ

大阪大学情報推進部情報企画課総務係 TEL:06-6879-8805 E-mail : zyosui-kikaku-soumu@office.osaka-u.ac.jp

プログラム

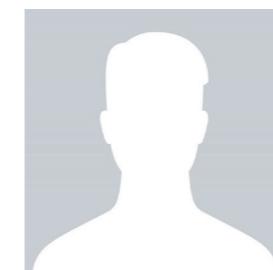
09:30-09:40	挨拶 大阪大学 サイバーメディアセンター センター長・教授 下條 真司
09:40-10:30	基調講演「HPCと可視化」 神戸大学 大学院システム情報学研究科 計算科学専攻 教授 陰山 聰
10:30-10:50	休憩
10:50-11:30	流体と構造物の連成解析および粒子混相乱流の可視化事例 大阪大学 大学院工学研究科 機械工学専攻 准教授 竹内 伸太郎
11:30-12:00	サイバーメディアセンターの可視化事業について 大阪大学 サイバーメディアセンター サイバーコミュニティ研究部門 講師 安福 健祐
12:00-13:30	昼食休憩
13:30-14:10	招待講演「大規模データ解析におけるディープラーニング活用とGPUによる可視化技術のご紹介」 エヌビディア合同会社 エンタープライズビジネス事業部 シニアマネージャー 井崎 武士 エヌビディア合同会社 エンタープライズビジネス事業部 シニアマネージャー 岩田 茂人
14:10-14:50	大規模可視化とHPCの活用で促進させる高分子ナノ複合材料研究 防衛大学校 応用科学群 応用物理学科 講師 萩田 克美
14:50-15:30	G空間防災情報におけるスーパーコンピュータの活用—リアルタイム津波シミュレーション— 日本電気株式会社 第一官公ソリューション事業部 事業部長代理 撫佐 昭裕
15:30-16:15	休憩（24面大型立体表示システムのデモあり）
16:15-17:45	パネルディスカッション「HPCのための可視化、可視化のためのHPC」 《座長》 大阪大学 サイバーメディアセンター 情報メディア教育研究部門 准教授 清川 清 《パネリスト》 名古屋大学 情報基盤センター 大規模計算支援環境研究部門 准教授 萩野 正雄 神戸大学 大学院システム情報学研究科 計算科学専攻 講師 坂本 尚久 大阪大学 歯学部附属病院 医療情報室 助教 野崎 一徳 海洋研究開発機構 地球情報基盤センター 先端情報研究開発部 技術研究員 松岡 大祐 日本 SGI 株式会社 テクニカルサービス統括本部 担当シニア・マネージャー 朝倉 博紀
18:00	レセプション 場所：銀杏クラブ（銀杏会館内） 会費：2500円

講演者プロフィール



神戸大学 大学院システム情報学研究科 計算科学専攻 教授
陰山 聰

1993年広島大学理学研究科博士課程修了。博士(理学)。核融合科学研究所理論・シミュレーション研究センター、海洋研究開発機構地球シミュレータセンターを経て2009年神戸大学工学研究科教授。2010年より神戸大学システム情報学研究科計算科学専攻教授。地球など天体の磁場の起源に興味を持ち、主に磁気流体力学の大規模な計算機シミュレーションとその可視化を研究している。2004年ゴードン・ベル賞受賞。球面離散化のために「イン=ヤン格子」を考案し、CAVE型バーチャルリアリティ装置用に汎用可視化ソフトVFIVEを開発した。現在はイン=ヤン格子の拡張であるイン=ヤン=ゾン格子の応用と、4次元ストリートビューという新しい可視化のスタイルの確立に努めている。



大阪大学 大学院工学研究科 機械工学専攻 准教授
竹内 伸太郎

2001年大阪大学大学院工学研究科博士後期課程修了。博士(工学)。2001年Monash大学(オーストラリア)博士研究員、2002年日本学術振興会特別研究員(PD)、2003年大阪大学助手、2007年東京大学助教、2008年東京大学講師、2010年大阪大学准教授。



エヌビディア合同会社 エンタープライズビジネス事業部 シニアマネージャー
井崎 武士

1999年東京大学大学院工学系研究科金属工学専攻修士課程修了。同年日本テキサス・インスツルメンツ株式会社に入社。映像、画像信号処理向けシステムデバイスの開発、DSPアプリケーションの開発を経て、デジタル製品マーケティングを統括。2015年にエヌビディア合同会社に入社。機械学習の一つである深層学習(ディープラーニング)のビジネス開発に従事し、現在に至る。



エヌビディア合同会社 エンタープライズビジネス事業部 シニアマネージャー
岩田 茂人

1999年早稲田大学理工学研究科機械工学専攻修士課程修了。同年エルグ株式会社(現イーソル株式会社)入社。RTOS、組込みソフトウェア開発に従事。2003年株式会社DMPに入社。ソフトウェア開発部取締役、営業部取締役等を歴任しGPU開発、半導体IPビジネス開発に従事。2015年NVIDIA合同会社に入社。HPC市場におけるGPUのビジネス開発に従事。現在に至る。



防衛大学校 応用科学群 応用物理学科 講師
萩田 克美

2001年JST-CREST研究員(花村榮一team)、2001年三菱総合研究所、2005年防衛大学校助手、助教を経て、2008年防衛大学校講師、現在に至る。専門は、高分子物理学、計算物理学。最近は、粗視化分子動力学法を用いて高分子材料系の研究に従事。スパコンや大規模可視化装置を連携利用した大規模計算や大規模可視化に関するJHPCN共同研究を進めるとともに、SPRING-8やJ-PARCなどの大型実験施設とスパコンの連携利用にも興味を持っている。さらに、大規模データ環境でのデータ処理の効率化を図るLossyデータ圧縮手法JHPCN-DFを提案し、その普及拡大に努めている。



日本電気株式会社 第一官公ソリューション事業部 事業部長代理
撫佐 昭裕

1988年日本電気株式会社入社。現在、第一官公ソリューション事業部にて文教・研究機関のマーケット向けシステムの企画・開発に従事。さらに地球シミュレータ等のスーパーコンピュータシステムの高速化に従事。2009年東北大学大学院情報科学研究科博士課程修了。博士(情報科学)。2014年より東北大学サイバーサイエンスセンター客員教授を兼任。専門は、HPCシステムのアーキテクチャと高速化。